

たのしい教室

～市川三郷町～

《事業の目的》

- ・放課後等における子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進するとともに、地域の大人たちと地域の子どもの交流を図り、地域で子どもを育てる教育の場とすることを目的としています。
- ・子どもたちにとって、縦の関係の中で学び楽しむ体験をする場となることを目的としています。

□ 特色

地域の方々が講師となって行う多彩な体験活動を行い、学校にはない「たのしいこと」を実施しています。

□ 教室の実施場所 各地区公民館（7カ所）

□ 教室の開催日 各月平日1～2回程度
午後3時15分～4時30分

□ 参加対象者 管内小学校に在学する児童



花植えの様子



茶道教室の様子

□ 活動内容

- ・放課後の時間帯を活動の基本日とし、体験活動を中心に行っています。
- ・夏休みは特別教室としてPC教室、格闘技、文化体験、遠足等を実施しています。
- ・公民館主事が事務局を担当し、地域の方に講師や安全指導員として協力いただき、子どもたちの成長を地域全体で支援しています。



手話教室の様子



洞窟探検の様子



うたごえ教室の様子



書道教室の様子

□ 成果と課題

★ 成果

○すべての小学校区で実施しており、放課後児童クラブとも連携して事業を実施できています。特産品の大塚にんじんを使ったクッキング教室、少林寺拳法の体験、演劇教室など、地域資源を活かした取り組みが生まれています。

★ 課題

○教育課程の見直し等により、放課後の時間が少なくなり、時間通りに活動を実施するのが難しくなっています。

○学校と活動場所が離れているため、子どもたちの安全を確保する必要があります。



少林寺教室の様子